

# 広報なんせい

## 第7号

発行 南西糖業株式会社 編集 総務部

〒891-7621

鹿児島県大島郡天城町兼久高釣2337

Tel 0997(85)3125 Fax 0997(85)3129

## 平成20／21年期製糖を開始

農家の皆さんも健康・安全に留意して製糖期を乗り切っていきましょう。

南西糖業㈱では、平成20／21年期の製糖が始まりました。平成20年は、天候に恵まれ台風の被害を免れた事もあり作柄がよく、また、農家の皆さんの一サトウキビ「増産意欲が高まつた結果が数字に現れたもので共に喜びたいと思います。島には「サトウキビ」の島であり、「サトウキビ」が島の経済を支えています。

今期製糖は特に、全社を挙げて食品工場として「食の安心・安全」の取り組みを強化しています。併せて建物・設備の耐震強度診断を実施し、働く職場の安全化に向けた取り組みを行っています。環境面では、製造現場に異物が入り込まない環境整備を行っています。職員の健康チェック、手洗い・うがいの励行を日常化し、自分の活力を高め健健康な心身で製品製造実現に努めています。



### 金物混入防止のお願い

工場では、機械収穫キビの増加に対応して、十年以上前からデトラッシャーを構内に設置し、ハーベスターで除去できなかつたハカマや雑草等を除去しクリーンなサトウキビにして、圧搾し糖分を回収するよう努めています。しかし、機械収穫が増えたことにより、サトウキビと一緒に金物（斧、園芸パイプ、空き缶など）が多く工場に運び込まれるようになりました。農家の皆様でも金物が入らないよう、ご注意とご協力をお願いします。

### 今期の製糖計画

予想原料処理量	245,009トン
圧搾開始日	平成20年12月12日
年内搬入終了日	平成20年12月27日
年明け再開日	平成21年1月7日
部分洗缶日	平成21年2月9日
洗缶＋春植え推進日	平成21年3月12～16日
製糖終了予定	平成21年4月20日頃

## 新年のあいさつ



代表取締役社長  
中野 繁

新年明けましておめでとうございます。

皆様には、健やかに新しい年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

さて私共南西糖業は、皆様のご支援のおかげをもちまして、今年度も先月12日より製糖を無事開始いたしました。本期のサトウキビ収穫量は、四年連続の増産となり、弊社のサトウキビ圧搾処理量としましても平成10／11年製糖期以来、実に十年振りに24万トンの大台に乗せ、24万5千トンが見込まれております。

これは、今期も天候に恵まれたという事情も然ることながら、日頃増産活動にいそまれたサトウキビ生産農家の皆様のご努力のたまものであらうと、深く敬意を表する次第です。

ご存知のように日本の食糧自給率は僅か40%に過ぎず、更に砂糖について申し上げれば、これを下回る30%強が国産で賄われているに過ぎません。世界では、中国やインドといった人口の多い国々が今後食生活を豊かにすることによって、長期的には食糧が不足気味になつてくることが危惧されており、日本もお金さえ払えばいくらでも海外から食糧が買えるといった安易な考え方ではいられなくなりつつあります。

徳之島は日本全体から見れば決して大きくはありませんが、私共南西糖業は、サトウキビ栽培農家の皆様と協力して、毎年日本の砂糖必要量の1~1.5%を嘗々と供給し続けてきており、日本経済に大変な貢献をしていると考えております。

本年も収穫作業に際しましてはくれぐれも安全にご留意いただきますよう、また今年も皆様にとって健康で幸多い年となりますよう、心からお祈り申し上げます。



### 徳之島空港に看板を設置

徳之島の基幹産業であるサトウキビに携わる当社の目指す目標を、島内外の皆さんに広く知って頂こうと、空の玄関到着ロビーにサトウキビ畑と工場をモチーフした看板に、当社の製品を原料として製造された「上白糖」の商品を紹介致しました。



家族揃って楽しい秋の1日を過ごしました

### 南西橋開通！

総事業費約3億6,000万円をかけ、建設中だった「南西橋」が昨年7月10日に開通しました。橋の長さは37.6mで、当社事業本部の敷地と県道を結んでいます。

旧南西橋は、昭和42年に作られ、平土野工場が稼働していた頃には大型トラックが頻繁に往来していましたが、橋の老朽化が進み、架け替え工事が計画されました。当日は神事が執り行われた後、町と当社及び地域の関係者や保育園児が渡り初めをして、橋の開通を祝いました。

### 社内親睦大運動会 和やかに開催

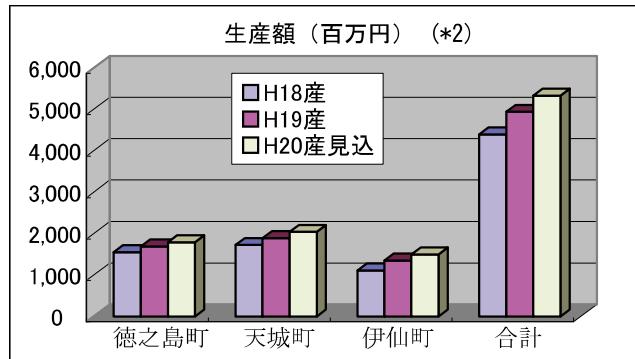
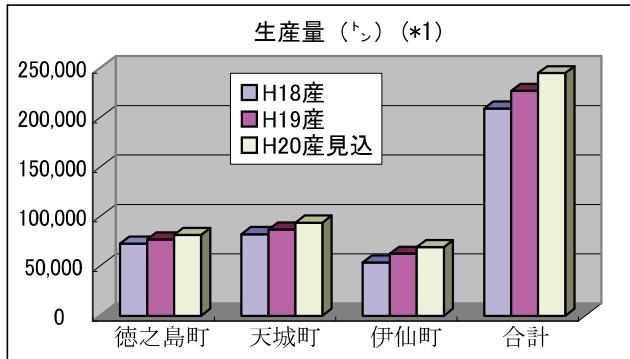
第14回社内親睦大運動会が10月25日徳之島町総合運動公園多目的広場にて、開催されました。全従業員と家族が一同に揃うのは、3年に一度開催される同運動会のみで、社内のコミュニケーションと家族の親睦を図る絶好の機会となっています。大人も子どもも珍プレーが続出し、笑い声に包まれた楽しい想い出の1日となりました。



## 今期サトウキビは豊作見込み！

今期のサトウキビは豊作が見込まれ、生産量は10年振りに24万トンを超える予想となりました。収穫面積の拡大や栽培技術(株式会社管理技術等)の向上に加えて、気象条件に恵まれたことが大きな要因です。

### サトウキビ生産量及び生産額



\*1 生産量=工場圧搾量、H20產見込みは「徳之島さとうきび生産対策本部」発表値

\*2 H20產生産額は、平均価格を昨年同価格とした試算値

今期の徳之島のサトウキビ生産見込み量からその経済効果を試算してみると、平均価格を昨年と同額とした場合、①サトウキビ生産額 約53億円 ②島への直接収入 約90億円 ③経済波及効果 約213億円になります。サトウキビ「1万トン」に換算すると、地域経済への波及効果は約8億7千万円に上る試算となります。

### 徳之島のH20產サトウキビの経済効果の試算

生産量（増産量）	245,009トン	(1万トンの増産)	(1トンの増産)
①生産額	5,336百万円	218百万円	21,779円
②経済効果（直接効果）	9,071百万円	370百万円	37,024円
③ " (二次波及効果)	21,344百万円	871百万円	87,115円

### 工場見学のお誘い

44回目の製糖期が始まりました。工場設備は近代的機械化が進み、農家の皆さんのが丹精こめて作ったサトウキビを大切に搾って、一粒でも多く、お砂糖の結晶を作る工夫をしています。そして石油を燃やす、環境を汚さない最大限の努力をしています。徳之島は県内トップのキビ所であり、今年のサトウキビは豊作が見込まれています。ぜひこの機会に製糖工場の見学に出かけてみませんか!工場は休業日を除き24時間操業していますが、ご来場者の安全確保のため、見学希望日3日前までに、総務部または各工場事務所まで、ご連絡下さいようお願い致します。

### ◎◎◎ 単収向上対策 ◎◎◎

- 夏植** 夏植は中耕・除草作業を実施し、製糖終了までに培土作業を済ませましょう。
- 春植** 春植の植付けは製糖期間中で終了できるよう計画的な取り組みをしましょう。2月～3月の植付けは、約1トン以上の增收となります。
- 株出** 収穫を終えたら、できるだけ早くハカマ整理や根切り排土・株揃えを行いお礼肥を施しましょう。株の萌芽促進・茎数確保が図られ增收となります。

### 徳之島きび輸送組合、安全第一で出発！法令講習会も実施

徳之島きび輸送事業協同組合は、池島弘祐氏(双葉運送代表)を理事長とする三町の19業者で組織され、トラック93台、作業員約180名がサトウキビ運搬に携わっています。製糖期に入ると1日に約330回ものトラックが畑と工場を往復するので、島内全域で交通量が増加し、交通事故の危険性も高くなります。その為、12月5日から製糖終了日までを、サトウキビ輸送安全キャンペーン期間と設定し、法令講習会や輸送組合安全パレードを行いました。また「交通マナーアップ」「スピード厳守」「正しい積載の励行」を今製糖期間の重点目標に掲げ、サトウキビ運搬中の交通事故防止に取組んでいます。



鹿児島県はこれらに対応して、生活習慣の改善による一次予防に重点を置いた県民の健康づくりを支援するため、健康増進計画である「健康かじしま2」を策定しました。

**Q' カメウキ」1本（約1kg）から出来るお砂糖は何グラム？**

① 30 g  
② 130 g  
③ 230 g

鹿児島県は、生活習慣改善の呼びかけの一環として、健康づくりに関する情報を掲載した「ヘルスアップ」「ユース」を

近年、急速な高齢化や生活习惯の変化により、がんや心疾患、糖尿病等の生活习惯病が増加しています。

## 南西糖業は会社ぐるみで健康増進活動に取組んでいます！



県の公式HPより転載  
[http://www.pref.kagoshima.jp/\\_filenst/\\_31452/heith200809.pdf](http://www.pref.kagoshima.jp/_filenst/_31452/heith200809.pdf)

伊仙工場では、同健康づくり事業に賛同し、工場を挙げて職員の健康増進活動に取り組んでいます。

## 個人情報の取扱いについて

I 個人情報の取得の目的（当社「個人情報保護方針」2.）  
当社は、さとうきび農家の皆様から取得した個人情報について、次の目的で取り扱うものとします。

- (1) さとうきび代金の精算のため
- (2) さとうきびの生産振興に資するため

II 個人情報の共同利用について（当社「個人情報保護方針」3.）  
〔I〕 当社と次の組織との間ににおいて、さとうきび農家の皆様の個人情報を、共同利用させていただきます。

### 1. 農業協同組合との間の共同利用

- (1) 共同利用される個人データの項目
  - ①生産者名 ②圃場名 ③刈取状態 ④受入各重量 ⑤甘蔗糖度
  - ⑥原料代金 ⑦控除金額

### (2) 共同利用する者の範囲

- イ. あまみ農業協同組合徳之島事業本部と南西糖業株式会社
- ロ. あまみ農業協同組合天城事業本部と南西糖業株式会社

(3) 利用する者の利用目的  
さとうきび代金の精算手続のために、共同利用させていただきます。

### 2. 共済組合との間の共同利用

- (1) 共同利用される個人データの項目
  - イ. 原料受入れデータについて
    - ①生産者名 ②原料受入日 ③農家集落名 ④受入各重量
    - ⑤甘蔗糖度
  - ロ. 営農データについて
    - ①圃場集落名 ②植付面積（品種・作型別）
    - ③過去3カ年の収穫面積、单収、収穫数量

### (2) 共同利用する者の範囲

南大島農業共済組合と南西糖業株式会社

- (3) 利用する者の利用目的  
共済加入者の諸手続のために、共同利用させていただきます。

### 3. 有限会社南西サービスとの間の共同利用

- (1) 共同利用される個人データの項目
  - ①生産者名 ②原料受入日 ③農家集落名 ④受入各重量
  - ⑤甘蔗糖度

### (2) 共同利用する者の範囲

有限会社南西サービスと南西糖業株式会社

- (3) 利用する者の利用目的  
有限会社南西サービスに対する作業委託者の諸手続のために、共同利用させていただきます。

〔II〕 当該個人データの管理について責任を有する者の名称  
南西糖業株式会社 徳之島事業本部 業務部  
電話番号 0997-85-3125

わくや島の由  
トノノウメ（天梅）

近年、盆栽爱好者などによ  
る乱獲や盗掘により野生樹が  
激減しており、環境省の絶滅  
危惧種II類に指定されています。  
南の海岸の隆起珊瑚礁に生育  
するバラ科の植物で、梅に似  
た白い小さな花が天に向かっ  
て咲くことから「トノノウメ、  
テンバイ（天梅）」の名がありま  
す。

トノノウメは、南西諸島以  
天城町兼久高鈴2337  
南西糖業株式会社  
広報「なんせい」  
プレゼント係

